

令和6年第4回雲仙市議会定例会

市長報告 (開会)

令和6年11月21日

雲仙市長 金澤 秀三郎

はじめに、市民の皆様のご活躍につきまして、報告させていただきます。

【産業の分野における活躍について】

10月2日、「令和6年度第63回農林水産祭」において、南串山町の株式会社天洋丸様が、期間限定で漁師を雇用する「一年漁師」に関する取り組みが評価され、内閣総理大臣賞を受賞されました。

10月10日、「令和6年度長崎県ホルスタイン共進会」において、瑞穂町の株式会社S.T.M.HOLSTEIN代表取締役 宮本貞治郎様の出品牛が、最高賞であるグランドチャンピオン賞を受賞され、11月3日に熊本県で開催された「第8回九州連合ホルスタイン共進会」へ出場されました。

【スポーツの分野における活躍について】

11月9日、10日を中心に開催された「第75回長崎県民体育大会」において、雲仙市スポーツ協会から、18競技に総勢451名の選手が出場され、団体競技では、軟式野球競技において「南串野球部」が見事優勝されました。

また、個人競技では、レスリング８６キログラム級で瑞穂町の前田智之様が、空手道競技 組手の「壮年の部男子４０歳代」で小浜町の村上輝晃様が見事優勝されました。

【ジュニアスポーツの分野における活躍について】

１０月５日、６日に開催された「第１８回全日本小学生選抜男子ソフトボール長崎県予選会」において、本市代表として出場した「ケヤキーズ」が見事優勝され、来年３月に奈良県で開催される全国大会の出場権を獲得されました。

１０月５日、６日に開催された「第３５回全九州小学生男子ソフトボール選抜大会長崎県予選会」において、本市代表として出場した「A's」が準優勝の成績を収められ、来年３月に鹿児島県で開催される九州大会の出場権を獲得されました。

１０月２７日に開催された「長崎県中学校柔道競技新人大会」女子４８キログラム級において、愛野中学校１年の南 楓花さんが優勝されました。

１１月３日から５日にかけて開催された「第２２回全国中学生都道府県対抗野球大会 in 伊豆」において、長崎県選抜チ

ームの一員として国見中学校3年の山本翔大さん、瑞穂中学校3年の吉弘隼人さん、愛野中学校3年の舘流星さんが出場され、見事優勝の成績を収められました。

【芸術文化の分野における活躍について】

11月16日、「第37回全日本マーチングコンテスト」において、九州代表として出場された小浜中学校吹奏楽部の皆様が、21年連続の全国大会出場という偉業を成し遂げられたなか、見事15回目となる「金賞」を受賞されました。

この度、様々な分野においてご活躍され、また、受賞をされました皆様方に対し、心からお祝い申し上げますとともに、なお一層のご活躍を期待しております。

続きまして、主な市政の取り組み等につきまして、第2次雲仙市総合計画の基本方針に基づき、報告させていただきます。

【基本方針１「暮らしと安心」の分野について】

出会い・結婚の支援につきましては、１１月１７日、インターネット上の仮想空間で出会いの場を提供する婚活イベント「メタバース恋活」を開催いたしました。

移住・定住の情報発信・受入体制の強化につきましては、１１月３日から４日にかけて、本市出身でドイツにおいてダンス講師をされている関美奈子様の生徒など外国人１３名が、市内の小中学生、高校生がいる８軒のご家庭にホームステイをし、交流を行いました。

また、１１月１６日、関美奈子様と、その教え子である外国人のダンサー１０名が、市内の小学生など４９名と身体を使った遊びを通して国際交流を行いました。

今回の交流により本市の国際的な関係人口の創出と将来的なグローバル人材の育成が図られるとともに、世界各地に本市の魅力が伝わることを期待しております。

地域福祉の充実につきましては、１１月９日、「令和６年度雲仙市金婚祝賀式」を開催し、市議会議員の皆様にご臨席を賜り、ご出席された２３組のご夫婦へ祝賀状と記念品をお贈りして祝福させていただきました。

地域防災体制の強化につきましては、１０月２７日、災害

時に必要な行動を身に付け、自助・共助の重要性を体感することを目的に、若年層の防災教育の一環として、設定された制限時間内に仲間とともに協力し、発想力、想像力を駆使して安全確保を目指す「体感型 防災アトラクション」を実施しました。

【基本方針２「産業と交流」の分野について】

魅力的な観光商品の造成につきましては、１１月１６日、国立公園「雲仙」指定９０周年記念事業として、環境に配慮した観光地としての普及啓発に向け、市道小浜仁田峠循環線内を歩く紅葉ウォーク及び雲仙地区から国見町地区までを自転車で駆け抜けるサイクルツアーを実施いたしました。

【基本方針３「社会基盤と環境」の分野について】

高規格道路の整備につきましては、１０月９日、長崎県、諫早市、島原半島３市の市長、議長で、地元選出国會議員、国土交通省に対し、９月１５日に開催しました高規格道路「島原道路」建設促進大会のお礼と要望を行いました。

今後とも関係の皆様と連携を図りながら、高規格道路「島原

道路」全線の早期完成を推進してまいりますとともに、諫早市小野町から長野町間の計画の具体化に向けた取り組みの推進を行ってまいります。

主要道路の整備につきましては、10月30日、愛野・小浜バイパス建設促進期成会を構成する島原半島3市の市長、議長とともに、国土交通省長崎河川国道事務所長へ、11月7日、九州地方整備局長に対して愛野町から小浜町間の幹線道路整備の要望を行いました。

また、11月17日、長崎県の後援のもと、島原市、諫早市、南島原市との共催により、「国道57号富津防災建設促進大会～愛野小浜バイパスの整備実現に向けて～」を開催いたしました。

当日は、地元の皆様を中心に約420名に参加いただき、市議会議員の皆様はもとより、長崎県副知事、地元選出国會議員、国土交通省、県議会議員の方々にご臨席を賜りました。

今後とも関係の皆様と連携を図りながら、「国道57号富津防災の推進」と、愛野町から小浜町間の幹線道路整備の実現に向けた取り組みを進めてまいります。

【基本方針 5 「協働と戦略」の分野について】

市民活躍のまちづくりにつきましては、10月19日、「令和6年度ちぢわふるさと祭り花火大会」が開催されました。

当日は多くの参加者で賑わっており、主催者の皆様のご尽力に対し、心から感謝申し上げます。

また、11月2日、内閣府と協力し、女子生徒等の理工系分野への進路選択を応援するため「雲仙市からはばたけ！理工系女子によるチャレンジ教室」を開催し、本市出身の女性エンジニアなどによる講話や実験教室を行いました。

きめ細かな情報発信と広聴機会の充実につきましては、11月1日、入浴文化の保存と振興を図る、一般社団法人「湯道文化振興会」と、シティプロモーションに関する協定を締結するとともに、11月3日には、日本各地で活躍する温泉関係者を招いたフォーラムや、雲仙と小浜温泉街を巡るスタンプラリーなどを開催いたしました。